科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DD234／都市社会構造論 (Social Structure of Urban Society)		
担当者名 (Instructor)	下村　恭広(SHIMOMURA HIROSHI)		
学期 (Semester)	春学期(Spring Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CCS3110	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

東京の社会-空間構造の特徴について、社会学的概念を用いて説明できるようになる。
現代都市の社会-空間構造の変容過程について、社会学的概念を用いて説明できるようになる。

Students will be able to explain characteristics of society and space in Tokyo with sociological concepts.
Students will be able to explain transformations of society and space in Tokyo with sociological concepts.

授業の内容(Course Contents)

都市空間は建物や人々が単に雑然と集まっているだけに見えるが、そうした建造物群やそれらを生み出す人々の分布を丁寧に観察すると、実はある種のパターンが存在することがわかる。このパターンを都市の空間構造と呼ぼう。このような空間構造の成り立ちには、どのような要因が働いているのだろうか？様々な都市を比較したり、ひとつの都市の過去と現在とを比較すると、社会変動に伴って空間構造も変化していくことが分かる。この授業では、現代の東京を中心的な考察の対象に据え、以上のような都市の空間構造の社会的側面を理解するための手だてについて、都市社会学および隣接する諸分野(地理学や都市史など)の知見を紹介しながら解説する。

As 'environmental problems' enter our daily vocabularies, their abundance around us become apparent. Everyone will agree that it is desirable to solve these problems. But at the same time, we know that solving environmental problems is not easy. What perspectives are required to solve these environmental problems?
In this lecture, students will think about environmental problems and their solutions by referring to environmentally exploitative actions which are or were performed in regional society daily lives. In other words, students will apply cultural theory when approaching these environmental problems.

授業計画(Course Schedule)

1. コースガイダンス
2. シカゴ学派都市社会学の社会-空間構造論(1)
3. シカゴ学派都市社会学の社会-空間構造論(2)
4. 近代東京の社会-空間構造(1)
5. 近代東京の社会-空間構造(2)
6. 近代東京の社会-空間構造(3)
7. グローバル化する都市の社会-空間構造(1)
8. グローバル化する都市の社会-空間構造(2)
9. グローバル化する都市の社会-空間構造(3)
10. ジェントリフィケーションと都市の社会-空間構造(1)
11. ジェントリフィケーションと都市の社会-空間構造(2)
12. 「リノベーション」と東京の社会-空間構造(1)
13. 「リノベーション」と東京の社会-空間構造(2)
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業で扱う事柄の予習になるような内容の課題を複数回課す予定です。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(50%)/学期中の課題(30%)/リアクションペーパー(20%)

テキスト(Textbooks)

テキストは使用しない。

参考文献(Readings)

1. 城所哲夫・瀬田史彦、2021、『ネオリベラリズム都市と社会格差』、東信堂
2. 陣内秀信、1992、『東京の空間人類学』(ちくま学芸文庫)、筑摩書房

3. 中筋直哉・五十嵐泰正、2013、『よくわかる都市社会学』、ミネルヴァ書房
4. 橋本健二・浅川達人、2020、『格差社会と都市空間 ： 東京圏の社会地図 1990-2010』、鹿島出版会
5. 藤塚吉浩、2017、『ジェントリフィケーション』、古今書院
6. 松本康、2021、『「シカゴ学派」の社会学 』、有斐閣
7. 水内俊雄・加藤政洋・大城直樹、2008、『モダン都市の系譜：地図から読み解く社会と空間』、ナカニシヤ出版
その他は適宜授業時に紹介します。

その他（HP 等）（Others(e.g.HP)）

注意事項（Notice）